

令和2年度体力づくり優秀組織表彰 (文部科学大臣賞) を大磯町が受賞しました

体力づくり優秀組織表彰は、地域や職場における保健・栄養の改善及びスポーツ・レクリエーションの普及運動（体力づくり運動）を推進し、顕著な成果を上げている組織を文部科学大臣、体力づくり国民会議議長が表彰することにより、体力づくり運動の普及及び充実を図ることを目的に昭和43年から実施されています。

この度、大磯町がこれまで取り組んできました多種多様な健康づくりに関する取組みの成果が認められ、文部科学大臣賞を受賞しました。

令和2年度体力づくり優秀組織（文部科学大臣賞）被表彰組織（9組織）

① 平川市（青森県）	② 成田市（千葉県）
③ 大磯町（神奈川県）	④ 見附市（新潟県）
⑤ 白山市（石川県）	⑥ かつらぎ町（和歌山県）
⑦ いの町（高知県）	⑧ 嬉野市（佐賀県）
⑨ ボッシュ健康保険組合（埼玉県）	

交付日：令和3年2月5日（金）

【大磯町受賞概要】

大磯町は、「健康増進、食育、スポーツ」の取組みを統合し、平成29年に策定した「けんこうプラン大磯」では、「生涯健康でこころ豊かにいきいきと暮らせるまち」の実現を目指しています。平成24年から開催している町民参加型のスポーツ健康イベント「大磯チャレンジフェスタ」は毎年約5,000人の参加があり、スポーツ体験や健康づくりの意識高揚を図っています。転倒や骨粗しょう症の予防を目的とした「おおいそ骨太体操」と太極拳の動きを取り入れた「大磯こゆるぎ体操」は町オリジナルの健康体操であり、年間100回以上講習会を行っています。また、町内24地区に定期的に保健師を派遣して健康相談を行い予防医学の大切さを普及啓発する「おあしす24健康おおいぞ事業」や、町内の小・中学生を対象に地元の農水産物に対する理解を深めて食への関心を高めるための「Oiso レシピ事業」など多種多様な健康づくりに関する施策を講じてます。

【参考】体力づくり運動について

昭和39年12月「国民の健康・体力増強対策について」の閣議決定に基づき、健康の増進、体力の増強についての国民の自覚を高めるため、推進されている運動です。翌40年3月、趣旨の普及・徹底と実践的効果を高めるため「体力づくり国民会議」が結成されました。現在、8府省、213団体から構成され、事務局を文部科学省（スポーツ庁）に置いています。